







こうなればもう
鎮めるしかありません

グッ
グッ

ドン
ドン

※

オ

燃

2回目とは思えない
精液の量...

頭をガツシリと固定され
離れることもできず

頬が膨れるほど
詰め込まれて
しまいました

ようやく
射精が
終わると...

私の顔を掴み、
じっと見つめてきました

口に含んだ精液を
飲み込むのを
観察しているようです



謝つても彼の怒りは
収まりません

目の前のメスを
犯すことだけしか
もう頭にないようでした

アッ...

ん...
あ...
あ...

アッ...

あ...
あ...

ほ...

あ...
あ...
あ...
あ...

アッ...

腰も一緒に
釣り上がるほどの
カリの太さ...

彼は容赦なくそれを
叩きつけます

アッ...

アッ...

アッ...

アッ...

アッ...



二度の射精で彼には
余裕がありました

その間に私は
何度もイっているのに...



狂ったように
腰を振り続けます





お客さま
もうお時間
超えてるブヒ...

あれえ？

あゝ♡
調教してるブヒ♡

わかりましたブヒ！
じゃああと2時間
延長しとくブヒ！

ではぐゅっくり
どうぞブヒ♡

Fin...